

2月 1日 ~ 3月 12日

愛西市の冬の 行事・まつり ～文化財企画展～

佐織歴史民俗資料室前で文化財企画展が開催されました。今回の展示では、1～3月に行われる市内の伝統的な行事やまつりとして、「姥が森社の茅の輪くぐり」、「日置八幡宮の管粥」、「定納元服・オビシャ」、「勝軍延命地蔵の地蔵祭」、「勝幡おこわまつり」を取り上げました。

また同時開催で「梅の花の会」のちりめん細工によるウサギのひな人形が飾られ、会場を彩りました。



1月 14日

思いが詰まった たすきをつなぐ

～第15回愛知駅伝～

愛・地球博記念公園を舞台に愛知県市町村対抗駅伝が3年ぶりに開催されました。

当日は、雨が降る中での競技となりましたが、代表選手の皆さんは、愛西市のゼッケンナンバー「32」を付け、愛西市の誇りと思いが詰まった一本のたすきをつなぎました。

結果は、35位。たくさんの方の温かい声援を受け、9区間30.6kmを走り切りました。選手の皆さん、感動をありがとうございました。



2月 4日

一年の豊凶を占う

～日置八幡宮の管粥～

日置町本郷の日置八幡宮で市指定文化財の管粥が行われました。

管粥は前日に米や小豆と一緒に炊いた葎を割って中に入った小豆と米の量から豊凶を占う行事です。今年の占いの結果はレンコン、スイカ、ナス、ホウレンソウが特に豊作と出ました。

当日の朝には前日に炊いた小豆と米で粥を作ります。この粥を食べると夏病みをしないとされ、訪れた人々に振る舞われました。



2月 3日

お腹の中の鬼を 追い出すぞ！

～豆まき～

佐屋北保育園では「みんなが健康で幸せに過ごせますように」と思いを込めて豆まきが行われました。

子ども達は、手作りの鬼のお面と杵を持ち、園庭に集合。鬼役の子と、豆をまく子に分かれて、元気一杯に園庭を駆け回りました。「鬼は外!福は内!」と、一生懸命に豆をまき、自分の中の泣き虫鬼や怒りんぼ鬼を追い出しました。

